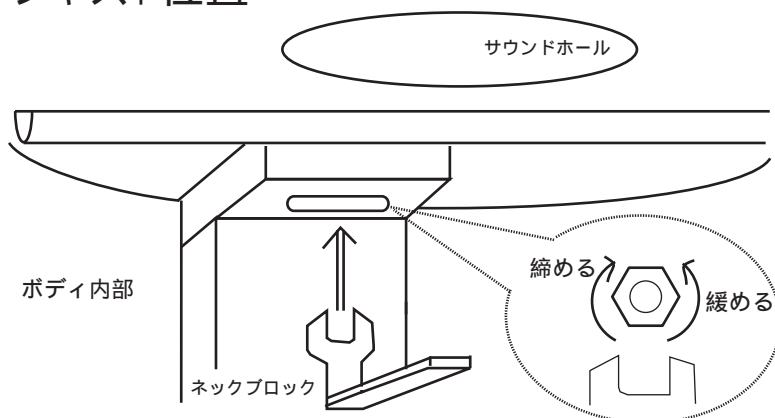
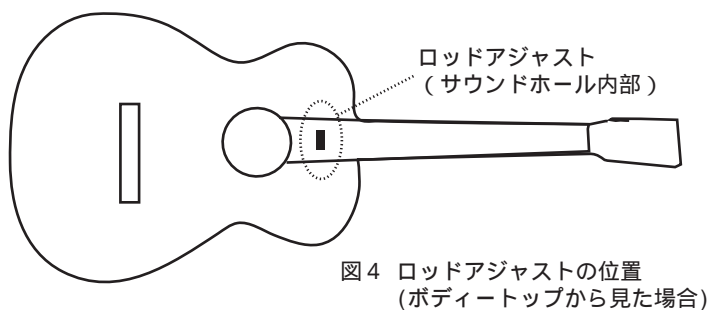


HEADWAY製品ではネック調整の為のトラスロッドアジャスト部の位置及び、作業方法が通常のアコースティックギターと異なります。それに伴い使用する工具も一般的なものと異なっております。( 図4～5) にてロッドアジャストの位置及び、調整方法を記載しておりますが、無理な力により作業を行いますとアジャスト部が破損してしまう可能性もある為、調整の際は出来るだけ弊社及び、弊社製品お取扱いの楽器店にお持込になることを強くお勧めいたします。

### ボディ内部のアジャスト位置



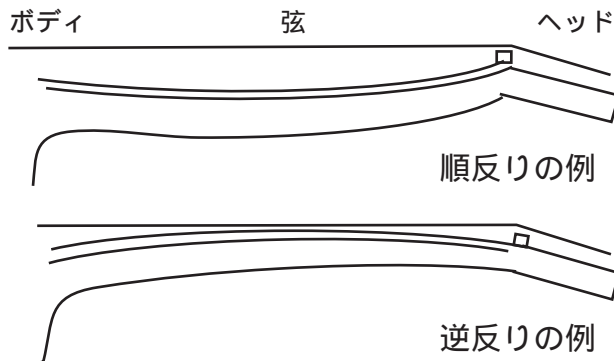
トラスロッドを調整する為のロッドアジャストは本体ボディー内部のネックブロック壁面から露出しています。調整の際はサウンドホールから手を入れ(図5)の位置に付属のレンチを差し込み、しっかりと山が噛んでいるのを確認してから調整したい方向に回します。ネックが順反っている場合は時計回りに締め、ネックが逆反っている場合は逆方向に緩めて調整します。その際、ネックの状態を頻繁に確認しながら作業を行って下さい。また緩める場合はナットキャップが外れないように注意してください。

### ネックの調整について

ギターには常に張ってある弦の張力がかかっており、特に構造上ネックには大きな負荷がかかっています。時間が経つにつれブリッジ方向にヘッドが引っ張られることで、反りが生じてきます。指板の中央に向かい谷状に見える反り方を順反り、その逆を逆反りといい、症状が進行すると楽器としての性能に影響を及ぼしますので改善が必要です。

#### 注意

トラスロッドの調整を含めたネックの調整はある程度の経験が必要となります。自信の無い場合は無理に行わず、楽器店等にご相談下さい。



HEADWAY付属の専用レンチ



ネックを外した際のロッドアジャストの位置。(参考画像、実際にはネックは外せません)